人工木材 樹の木Ⅲ

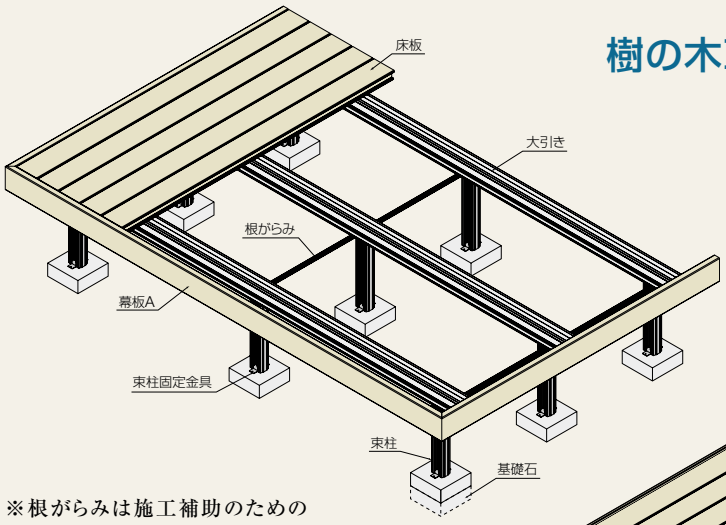
KINOKIスリー

やさしいアール施工、表面にネジが見えない横止め施工を実現。
簡単な施工で、美しく仕上げることができます。

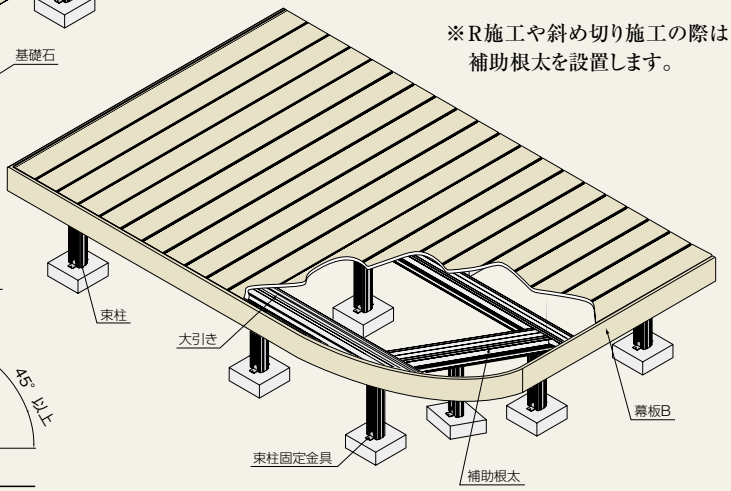
［樹の木Ⅲ］の束柱ピッチは、ウェスタン・レッドシダーデッキやイペセレクトデッキとは異なりますので、基礎施工の際はご注意ください。詳しくは、P220～P221をご覧ください。

人工木材 樹の木Ⅲの基本構造

樹の木Ⅲは、アルミ形材基礎による束柱仕様で施工。

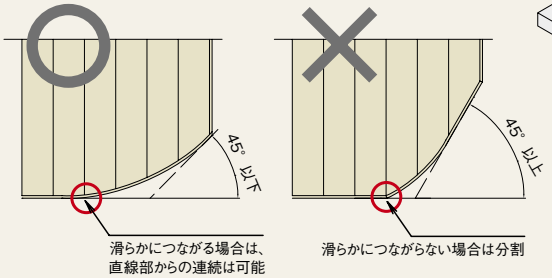


※根がらみは施工補助のための
オプション部材です（必要な際
には使用してください）。



※R施工や斜め切り施工の際は
補助根太を設置します。

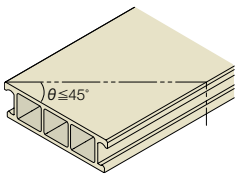
【R施工の制限】



R角は最大45°としてください。その際、幕板Bが滑らかにつながる場合は、直線部からの一体施工ができます。

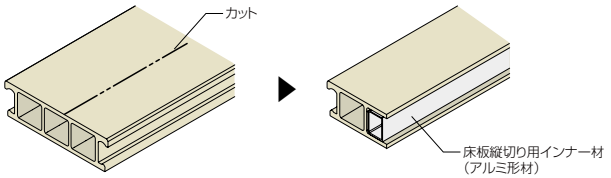
◆デッキ材を角切りするときは、45°以内の角度でカット。

変形納まりの角切りなどで、床板を斜め切りする場合、必ず45°以内の角度で切断してください。切り込み過ぎると材料の変形、破損の原因になります。



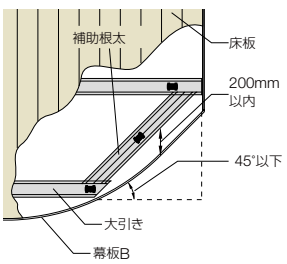
◆床板縦切り用インナー材

プラン上、部分的な切り欠きなどで、やむを得ず床板を縦方向に切断する際に、床板を補強するための部材です。切断する寸法により使用してください。

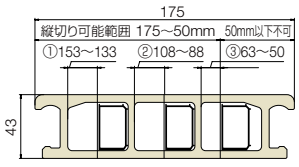


◆アール施工の場合

R800mm以上の曲線で、かつ各床板の切断角度が45°以内になるように施工してください。また、補助根太から床板先端の距離を（板目方向）200mm以内にしてください。



床板縦切り用インナー材は右図の①、②、③の範囲で床板を縦切りする場合に必要です。プランに従い、要否を決定してください。



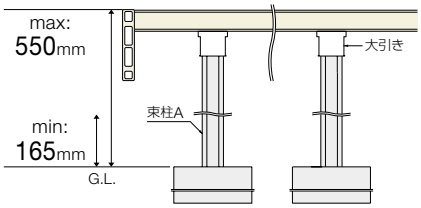
※床板縦切り用インナー材は、1,800mm以内で使用してください。

人工木材デッキ部材の詳細は、P222～P228をご覧ください。

しっかり荷重に耐える新形状の床板と基礎構造。

樹の木Ⅲデッキは、厚さ43mmの新形状床板で強度を保つことにより、
最大180kgf/m²の荷重に耐える丈夫な構造になっています。
アルミ形材の束柱は、湿気の多い床下でも腐食やシロアリ食害の心配がありません。

◆束柱Aの基本施工

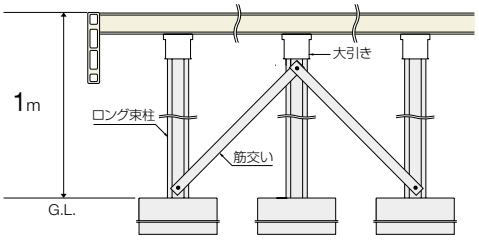


デッキの床高を最大550mmから最小165mmの範囲で調整することができます(束柱を切り詰め加工)。

※束柱を他のアルミ形材で代用することは絶対に避けてください。強度上、保証できません。

◆ロング束柱

ロング束柱で高さ1mまで施工ができます。



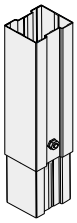
ロング束柱(L=882mm)を使うと高台や傾斜面への施工に対応できます(切り詰め加工も可能)。

※必ず筋交いを取り付けてください。

束柱Bセットで施工中の高さ調整ができます。

デッキの床高を最大550mm(ロングの場合は1m)から150mmの範囲で調整できます。

束柱B



▲束柱Bセット・ロング束柱Bセット150mmの範囲で高さ調整が可能な束柱です。

床板施工方法

◆表面にネジが見えない〈横止め〉施工

①横止め金具を床板に当てるようにセットします。

②大引きに横止め金具を固定します。

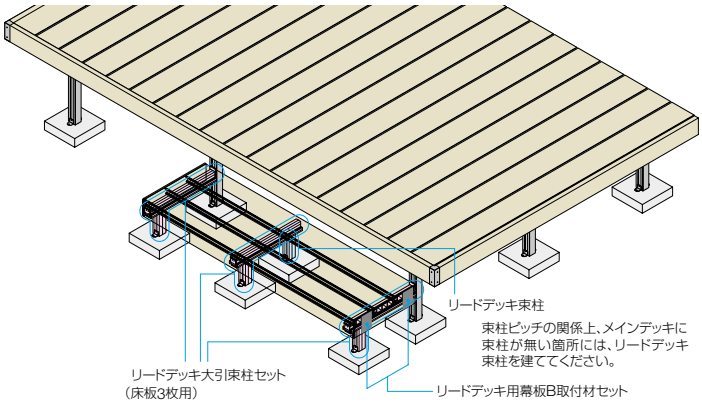
③横止め金具に引っ掛けるようにして次の床板をはめ込みます。

横止め専用の金具で床板同士を連結する方法です。床板の隙間が均一に施工でき、また外観から金具やネジが見えないので、美しいデッキの仕上がりになります。

◆リードデッキ

メインデッキの束柱との連結施工が可能なステップ専用のローコストデッキです。

- リードデッキは幕板B(薄タイプ)のみの設定です。
- リードデッキは、床板3枚用と5枚用があります。
- リードデッキの高さは、最大400mm(束柱下端から床板上面)です。
- リードデッキの大引きピッチは、900mm以内としてください。
- 本体デッキと連結しない独立の小型デッキとしても使用可能です。



上図プランのリードデッキ参考価格表(工事費・配送費・消費税別)

商品名		価　格	入　数	イラストプランの必要数	備　考
リードデッキ専用部材	リードデッキ大引束柱セット(床板3枚用)	¥ 3,100	1セット	3	リードデッキ専用大引きと束柱1本ずつのセット(本体束柱との連結金具入り)
	リードデッキ大引束柱セット(床板5枚用)	¥ 3,900	1セット	0	
	リードデッキ束柱	¥ 1,300	1本入	1	リードデッキの大引きを独立させる場合に必要
	リードデッキ用幕板B取付材セット	¥ 3,400	2セット	2	取付説明書、取扱説明書在中
床板セット　L=1,800		¥19,300	3枚入	1	
幕板Bセット L=2,950		¥ 7,000	1枚入	1	
幕板B 90°コーナーキャップセット		¥ 330	1個入	2	

※リードデッキの幅は床板3枚分または5枚分、全長は使用する床板の長さや連結により自由に設計できます。
※イラストプランの合計価格は、¥44,360です。

お手入れについては、P365をご覧ください。

人工木材 樹の木Ⅲ

KINOKIスリー

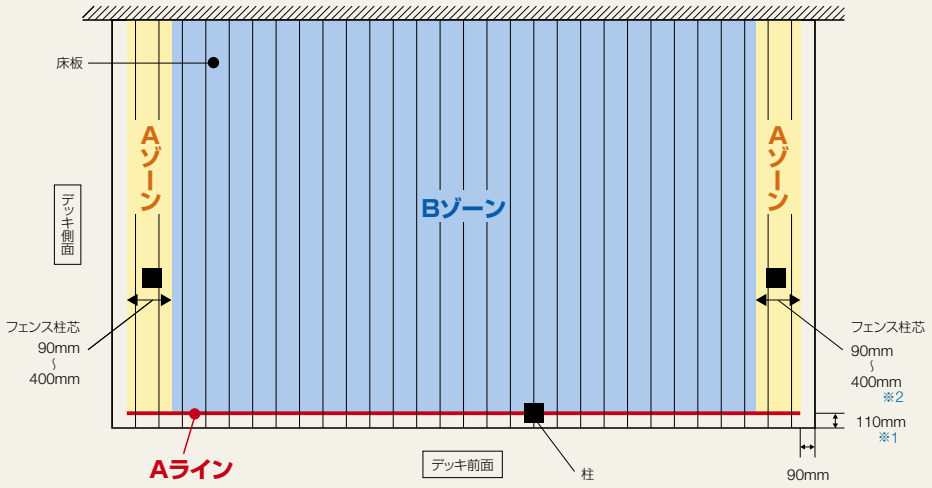
デッキライフに欠かせない各種フェンスの取り付けも簡単。
さまざまなデッキプランに対応できます。

［樹の木Ⅲ］の束柱ピッチは、ウェスタン・レッドシダーデッキやイペセレクトデッキとは異なりますので、基礎施工の際はご注意ください。詳しくは、P220～P221をご覧ください。

デッキフェンス・ハイパーティション・ウッドパーティションの基本施工について

支柱の取り付けは、必ず「固定アングル」にて
デッキ裏側から挟み込み固定してください。
（ハイパーティションの中列中柱は除く）

Bゾーン
ハイパーティションの中列中柱のみ設置できます。
「床板補強材」で固定してください。



Aゾーン
デッキ側面部に支柱を設置する場合は、デッキ側面から90mm～400mm（幕板は含まない）の範囲内に柱芯を設定し、デッキ裏側より「固定アングル」で固定してください。

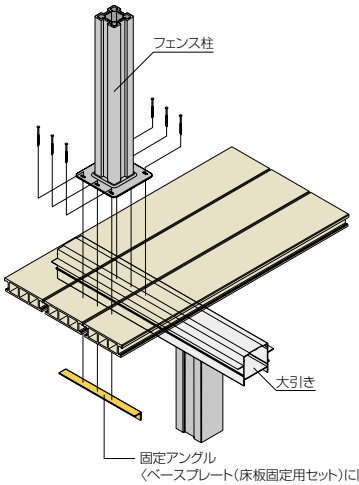
※1.固定アングルが幕板固定材や大引きに干渉しない位置を表します。
※2.90mmは固定アングルが幕板に干渉しない位置、～400mmは固定アングルで固定する際、手が届く範囲の目安を表します。

Aライン
デッキ前面部に支柱を設置する場合は、
デッキ前面から110mm（幕板は含まない）に柱芯を設定し、
デッキ裏側より「固定アングル」で固定してください。

AラインおよびAゾーンへの支柱の設置

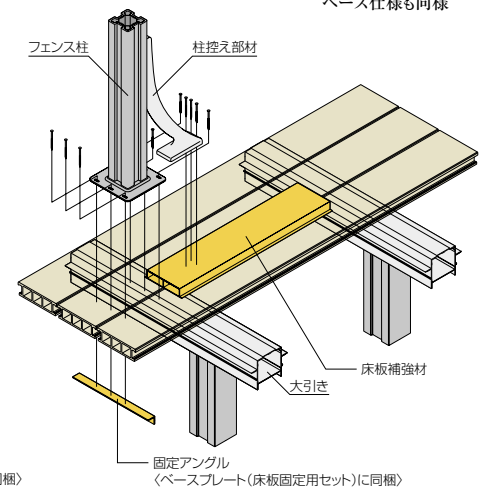
デッキフェンス・ハイパーティション、ウッドパーティション（T-12まで）の場合

ベースプレート（床板固定用セット）に同梱されている「固定アングル」を使用してください。



ウッドパーティション（T-14/18）の場合

Aラインに対するウッドパーティション（T-14/18）の柱控え部材の設置には「床板補強材」を別途使用してください（Aゾーンにおいては、大引き間に柱が位置する場合には「床板補強材」を使用してください）。※サニーブリーズフェンスベース仕様も同様

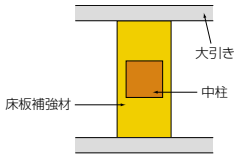


ベースプレート（床板固定用セット）には、「固定アングル」が2本同梱されています。ベースプレートの下に大引きが無い場合は「固定アングル」を2本使用します。

Bゾーンへの中列中柱（ハイパーティション）の設置

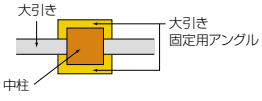
大引きを避けて柱を設置する場合

床板補強材を1セット使用してください。



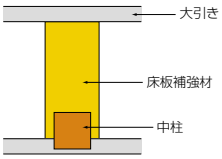
大引きの真上に柱を設置する場合

大引きの両サイドにベースプレート（大引き固定用セット）に同梱されている「大引き固定用アングル」を2個使用してください。



大引きの一部に接して柱を設置する場合

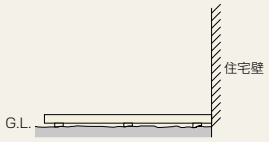
床板補強材を1セット使用してください。



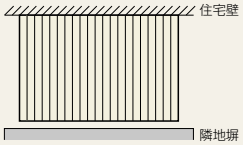
▶ 人工木材デッキ部材の詳細は、P222〜P228をご覧ください。

フェンス支柱を上からのネジ止め方式で固定する施工について

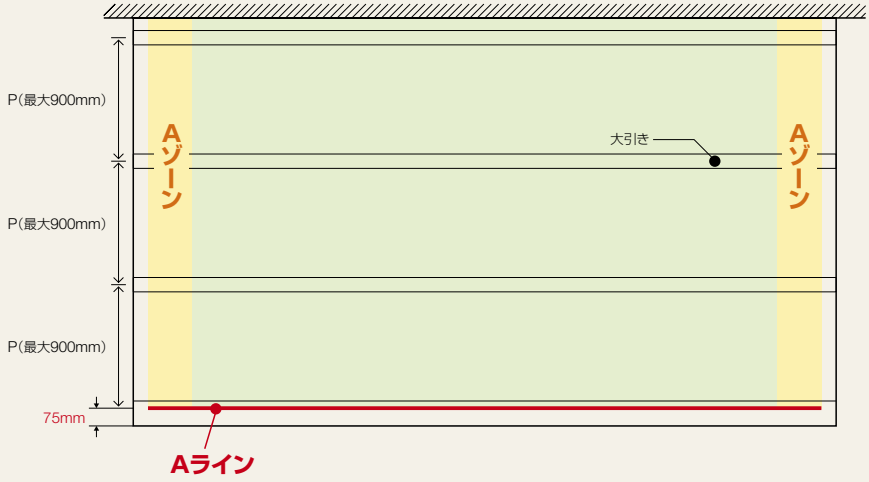
デッキ高さがなく、通常の柱施工が困難なとき。



隣地塀などが障害となり通常の柱施工が困難なとき。



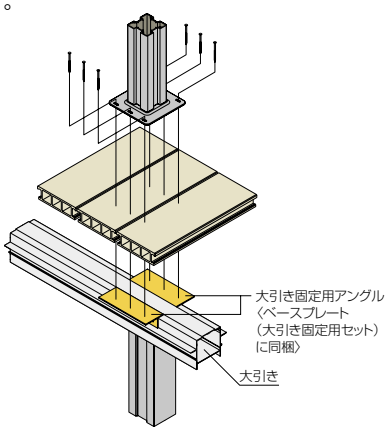
デッキフェンスおよびウッドパーティション(T-12まで)については
上からのネジ止め方式で柱を固定することができます。



出幅側端部の大引き(芯)と、床板先端との寸法は、75mmを厳守してください。

Aゾーン(大引き上)への柱の設置

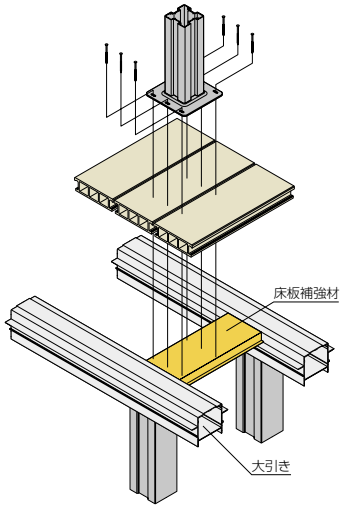
床板施工の前に、プランに応じて予め大引き固定用アングルを取り付けておき、床板施工の後に柱(ベースプレート)をネジで固定します。



「大引き固定用アングル」はフェンスの「ベースプレート(大引き固定用セット)」に2個同梱されています。

Aゾーン(大引き間)への柱の設置

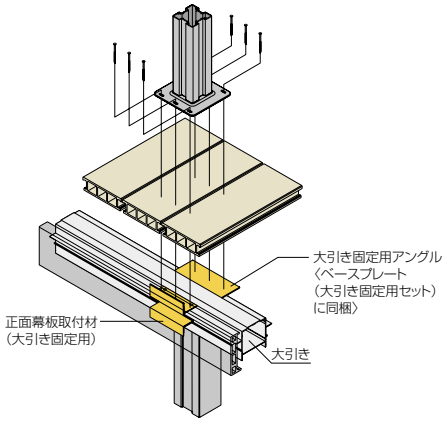
床板施工の前に、プランに応じて床板補強材を取り付けておき、床板施工の後に柱(ベースプレート)をネジで固定します。



フェンスのベースプレートは「ベースプレート(床板補強材固定用セット)」を選択し、床板補強材と併せて使用してください。

Aラインへの柱の設置

出幅側端部は、幕板固定用も兼ねた正面幕板取付材(大引き固定用)を使用し、Aゾーンと同じ手順で柱を固定します。



「大引き固定用アングル」はフェンスの「ベースプレート(大引き固定用セット)」に2個同梱されています。

※ベースプレートのネジの位置が大引きにあたる箇所は、大引きに直接ネジを打ち込んで固定してください。
※ベースプレートのネジを打ち込む基礎がデッキ下にない場合は、「床板補強材」を使用してください。